

市政報告 連載①⑥

バスをもっと活用するために 麻生区と敬老バス事業について

民主党川崎市議会議員 ことばりか子

川崎市では、高齢者の社会的活動への参加促進を目的とし、70歳以上の方に高齢者特別乗車証明書(敬老バス)を送っています。利用方法は2通りあり、ひとつは大人の普通乗車料金の半額を乗車時に支払う『コイン方式』と、1カ月千円の高齢者フリーパスを購入することで、何度でも乗車できる『フリーパス方式』です。

この事業に今年度は16億円計上し、うち2億円が敬老バスの印刷・郵送・券売本人負担金が千円、市負担金が多岐合合は、1カ月3千円と見積もり、



- ◆昭和43年3月生まれ
- ◆麻生区多摩美在住
- ◆ルミエール幼稚園、西生田小学校、桐朋女子中高、跡見学園短期大学卒業
- ◆JFE商事(株)、介護付き有料老人ホームSOL星が丘勤務(ヘルパー2級)
- ◆夫、長男、長女の4人家族
- ◆趣味: テニス、盆踊り

ことばりか子

議員

担金が2千円と計上されています。今後高齢化が進み、利用者が更に増えると、敬老バス利用者負担金等を含めた見直しが必要なるかもしれない、ということです。

ところで市境に位置する麻生区では、この敬老バス事業でも、市境ならではの問題点があります。たとえば、横浜市のあざみ野駅から小田急線の新百合ヶ丘駅の路線を利用する場合、川崎市と横浜市で「お互い様」の協定を結んでいるため、この路線間では川崎市の敬老バスを使うことができますが、同じ路線間でも川崎市外の駅間で利用することはできないため混乱する方もいると聞いています。麻生区内は川崎市営バスも1路線しかなく、起伏のある地形でもあるため、ほかの区に比べバス路線が充実しているとは言い難い状況にあります。そのため、私のところにも敬老バスの必要性そのものについて、多くの方からご意見を寄せられています。私個人としては、高齢者の外出を支援することの敬老バス事業は、存在意義があると考えます。

民主党川崎市議会議員 ことばりか子

の来年度予算要望を11月1日に市長に提出いたしました。その中に、麻生区の要望として「既存バス路線等の再編」と「バスが乗り入れにくい地域へのコミュニティバスの導入」を申し入れました。市民の足であるバスが麻生区民にももっと活用され敬老バス事業がさらに多くの方に利用されるよう市長に対し、訴えていきます。

連載⁽⁴⁸⁾

住民のためのコミュニティ交通導入を

民進みらい川崎市議会議員団 こばりか子



こばりか子

川崎市では、満70歳以上の方の社会参加支援を目的として市内を運行する路線バスに優待乗車できる「高齢者特別乗車証明書」を発行しています。利用にはバス乗車時に証明書を提示すると大人料金の半額で乗車できる方法と、高齢者フリーバスを購入し乗車する方法があります。フリーバスは、例えば1カ月3千円のところ市が2千円補助し、利用者は千円負担で購入できるように、料金の3分の2を市が補助しています。

昨年年度の決算で調べたところ、対象者は約19万2千人ですが、フリーバスを購入した延べ人数は約9万2千人でした。フリーバスを購入し延べ人数は約9万2千人です。入会費は約1万円、月額料金は約1万円です。入会費は約1万円、月額料金は約1万円です。入会費は約1万円、月額料金は約1万円です。

補うべき市営バスも麻生区内では新百合ヶ丘駅から白山グリーンタウン間の路線以外は通過点でしかなく、総延長も約10kmしかありません。

岡上西地区の実態

9月から、岡上西地区ではタクシーによるコミュニティ交通の試行運行が始まっています。横浜市と町田市に囲まれていることが影響し、岡上には川崎市のバス路線は設けられていません。特に西地区は急坂と狭く湾曲した道路など、交通事情としては難しい課題が山積している場所です。そうした地形のため、業界でも初の試みとなる「タクシー」を利用したコミュニティ交通事業は、協力いただ

いているタクシー会社によると「業界でも注目されている」そうです。

しかし、今回の試行運行では、タクシーならではの利便性が十分活用された計画となっていないことが残念です。なぜなら、地元町会が望んだコミュニティ交通の目的は買い物、通院などの利便性の向上を目指した駅への「足」の確保でしたが、今回の計画では、タクシーを活用しながら急坂の上にも行かず、駅の手前200mほどの位置に設定された場所と、住宅街の一番奥の平坦な道をつぶすものだからです。しかも、利用するためには事前登録をした上で、利用日前日までに予約をしなければならず、料金設定も1回400円と決して安くありません。それでも、「高齢者特別乗車証明書」を提示することで

100円割引になるそうですが、それだけです。

そこで、導入にあたり私が入会するまちづくり委員会に試行運行までの経緯や方法などの報告があった際に、この乗車証のフリーバスの活用について質問しましたが、今回は、あくまでも試行であるため、導入は検討していないとのことでした。しかしながら、所管する部局も12月に試行運行が終了した後、町会の皆さんにアンケート調査を実施するなどして利用しやすく持続できる方策を検討していくという答弁がありましたので、私としても町会の方々のご意見を伺い、タクシー会社にも、市の関わり方などについてもご意見を伺いながら、実効性のある、市民の足となるコミュニティ交通の普及に取り組んでいきたいと思っております。

こばりか子

バス路線が充実している訳ではなく、本来そうだった地域を

こばりか子

バス路線が充実している訳ではなく、本来そうだった地域を

連載④ 高齢者の方々が安心して暮らせるコミュニティ交通に

民進みらい川崎市議会議員団 ことばりか子

地域で市民の皆さまとお話をする必ず話題になるのが、コミュニティ交通についてです。そこで先月の本会議では、9月11日から12月9日まで運行実験が行われた岡上西地区でのコミュニティ交通について取り上げました。

事前予約制、停留所などに課題

岡上は、横浜市と町田市に囲まれた飛び地で、特に西地区は急坂に張りつくように、住宅街が広がる地形となっているため、川崎市



ことばりか子

この手法については地域住民の方々は当初から利用したいときに利用できるのが公共交通であり、事前登録や前日予約が必要な時点で

もはやコミュニティ交通とは言えない」という意見が非常に

「前日予約」の状況で3・7人、「当日2時間前」に変

に支援していく」という見

予約してもらうという方式を採用しました。しかし、

この手法については地域住民の方々は当初から利用

者が、実際に1・3人で、

また、この事業を

さらにタクシーというこ

ともあり利用料は1回40

「市内で初めてタクシー事

業者による運行実験を行っ

な運行をするために、利用

駅から200mほど離れた

私との質問に対する答弁でも

高年齢の方々に安心して免許

でもあり、実際にやってみ

「タクシーを利用したコミュ

交通の立ち上げに苦労して

許を返納したら買い物や病

「タクシーを利用したコミュ

交通の立ち上げに苦労して

いるが、他地区のモデルケ

院に行く足が無くなるから

「タクシーを利用したコミュ

交通の立ち上げに苦労して

示された上、「コミュニティ

は年々増加している上に悲

多く聞かれ、まちづくり委

員会で、この実験の報告を

政報告会に参加した方によ

全国的に交通事故自体は

「タクシーを利用したコミュ

交通の立ち上げに苦労して

「前日予約」の状況で3・7

解をいただきました。

事故の対策にも